

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に、必ず本取扱説明書をお読みください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

特にご注意いただきたいこと

 <p>強い衝撃や圧力を加えないでください。</p>	 <p>高温になる場所での使用・保管はしないでください。</p>	 <p>充電は、製品の状態を常に確認できる場所で行ってください。就寝中など、万が一の異常発生時にただちに対応できない状況での充電はおやめください。</p>	 <p>異常を感じたらただちに使用を中止してください。</p>
---	---	--	--

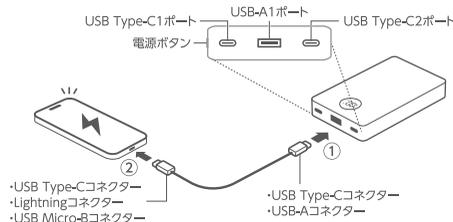


Semi-Solid Battery

スマートフォン・タブレットなどへの充電方法

- ①充電ケーブルを本製品のUSB Type-C™1/C2ポートまたはUSB-A1ポートに接続します。
- ②本製品に接続された充電ケーブルのもう一方の端子をスマートフォンなどに接続すると、充電が開始されます。
- ③安全のため、充電完了後は図の②→①の順で充電ケーブルを外してください。

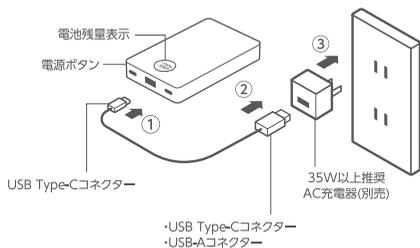
※接続機器へ充電が開始されると、電池残量表示が点灯し、イマークが緑色に点灯します。  
※充電が始まらない場合、電源ボタンを短押し(約1秒以下)してください。  
※充電中に機器の電源が入ったり、並行してスマートフォン・タブレットを使用したりしている場合は、パッケージやHPに記載の容量/回数まで充電できない場合があります。  
※ケーブルを挿したままにしておくもバッテリーの残量が減ってしまいます。  
※使用しない場合は必ずケーブルを外してください。  
※使用環境温度が低い場合、放電時間が短くなったり、最大出力W数が低下したりする場合があります。



本製品への充電方法

- ①充電ケーブルを本製品のUSB Type-C1またはC2ポートに接続します。
- ②本製品に接続された充電ケーブルのもう一方の端子をAC充電器(別売)に接続します。
- ③AC充電器を家庭用コンセントに挿し込むと、充電が開始されます。
- ④安全のため、充電完了後は図の③→②→①の順で充電ケーブルを外してください。

※充電が開始されると、残量表示が点灯し、イマークが点滅します。  
※充電完了後はケーブルを必ず外してください。ケーブルを挿したままにすると、コネクタ部の破損などのおそれがあります。  
※電池残量表示が100%になるか消灯になったら満充電状態です。  
※AC充電器、充電ケーブルは付属しておりません。  
※AC充電器は35W以上を推奨します。  
35W未満のAC充電器で充電した場合や、USB Type-C - USB-Aケーブルで充電した場合、パッケージやHPに記載の時間では満充電にならない場合があります。



取扱説明書

2025年12月 第1版  
エレコム株式会社

・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。  
・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。  
・本書の内容に関するご意見、ご質問がありましたら、エレコム製品サポートまでご連絡ください。  
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。  
・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合などについては、責任を負いかねますのでご了承ください。  
・本製品のうち、戦時物資または業務に該当するものの輸出にあたっては、外務法に基づき輸出または役務取引許可が必要です。  
・その他本書に記載されている会社名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。  
©2025 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.

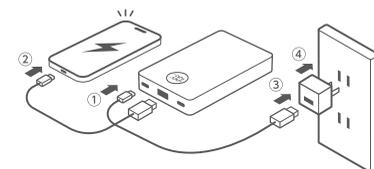
EC-C61MN

本製品の使用方法

本製品とスマートフォンなどを、まとめて充電する方法

- ①充電ケーブルの片方を本製品のUSB Type-C1/C2ポートまたはUSB-A1ポート※1に接続します。
- ②充電ケーブルのもう一方の端子を、スマートフォンなどの機器に接続します。
- ③空いているUSB Type-C1またはC2ポートに別の充電ケーブルの片方を接続し、もう一方の端子をAC充電器に接続します。
- ④AC充電器を家庭用コンセントに挿し込むと、充電が開始されます。

※本製品はパススルー充電方式になります。  
バッテリーの電池を介さず直接充電器からスマートフォンなどの接続機器へ充電されます。  
※充電が開始されると、残量表示が点灯し、イマークが点滅します。  
※スマートフォンなどの接続機器への充電が始まらない場合は、電源ボタンを短押し(約1秒以下)してください。  
※ご使用の機器によっては充電できない場合があります。  
※1 USB-A1ポートに接続した場合、充電ケーブルのもう一方の端子は、AC充電器ではなく、スマートフォンなどの機器に接続してください。  
まとめて充電時、入出力の仕様は以下のとおりです。  
入力：最大15W(5V/3A)、出力：最大15W(5V/3A)



電池残量の確認・低電流モードの使用方法

【電池残量の確認】

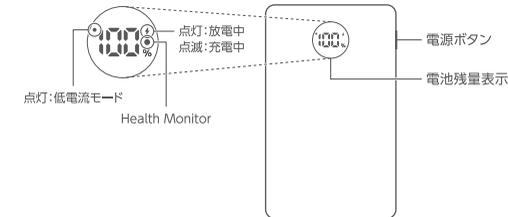
電源ボタンを短押しすると、電池残量に応じて残量の数字が1%単位で表示されます。  
※電池残量表示を消灯する方法は、以下になります。  
①約30秒後に自動で消灯します。  
②電源ボタンを短押しすると手で消灯できます。  
※繰り返し使用回数 約2000回(JIS C 8711)

【保護機能動作時】

使用中に異常を検知すると、保護機能が動作します。その際「188」が点滅するか、入出力が停止します。保護機能を解除するには、以下の操作を行ってください。  
①本製品に接続している充電器、機器、ケーブルをすべて外します。  
②残量表示が消灯することを確認します。  
※繰り返し保護機能が動作する場合は、本製品の使用を中止してください。

【低電流モード】

Bluetooth®イヤホン・ヘッドセットなど小型電子機器をUSB-A1ポートに接続して使用してください。  
ON 電源ボタンを2回連続で押しと●マークが緑色に点灯します。  
OFF 電源ボタンを2回連続で押しと、低電流モードが解除されます。  
※低電流モードONから約2時間後、自動的に低電流モードが解除されます。  
※以下の場合、自動的に低電流モードが解除されないことがあります。  
・充電機器が満充電になっている  
・機器が接続されていない  
※低電流モード放電中でも、放電電流が小さい場合はイマークが点灯しないことがあります。



Health Monitor

本機能は、本製品の充放電回数をもとに電池状態の目安をお知らせするものです。

【LED色の意味】

- ・消灯：～約250回 安定した状態です。
- ・青色点灯：約251回～約500回 電池の性能が徐々に低下し始めているおそれがあります。発熱やバッテリーの持続時間などにご注意ください。
- ・橙色点灯：約501回～電池性能が低下しているおそれがあります。安全、快適にご使用いただくため、買い替えをご検討ください。

※本機能の点灯状態にかかわらず、膨張・異臭・異常発熱などが見られた場合は、ただちに使用を中止してください。

ポート・出力ワット(W)数

<p>1ポート使用</p> <table border="1"> <tr> <td>C1/C2</td> <td>A1</td> </tr> <tr> <td>最大35W (PPS 最大33W)</td> <td>最大22.5W</td> </tr> </table>	C1/C2	A1	最大35W (PPS 最大33W)	最大22.5W	<p>3ポート同時使用</p> <table border="1"> <tr> <td>C1+C2+A1</td> </tr> <tr> <td>合計最大20W</td> </tr> </table> <p>※C1：USB Type-C1ポート ※C2：USB Type-C2ポート ※A1：USB-A1ポート</p>	C1+C2+A1	合計最大20W
C1/C2	A1						
最大35W (PPS 最大33W)	最大22.5W						
C1+C2+A1							
合計最大20W							
<p>2ポート同時使用</p> <table border="1"> <tr> <td>C1+C2/C1+A1/C2+A1</td> </tr> <tr> <td>合計最大20W</td> </tr> </table>		C1+C2/C1+A1/C2+A1	合計最大20W				
C1+C2/C1+A1/C2+A1							
合計最大20W							



USB Type-C入出力対応  
バッテリー・機器への接続について

入出力対応のUSB Type-Cポートがあるバッテリーおよび機器を充電ケーブルで本製品に接続しないでください。お客様が意図した機器に充電されない場合があります。

ご使用上の注意

**絵表示について** 本製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	<b>警告</b> この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b> この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
	「してはいけないこと」を示します。
	「しなければならないこと」を示します。
	「注意していただきたいこと」を示します。
	分解禁止

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、内蔵バッテリーだけの交換はできません。長期間の使用は内蔵電池が劣化し、発火による火災事故などの事故に繋がる可能性があります。使用頻度に関わらず、2年を目処に買い替えをご検討ください。

**警告**

- 発火、感電、けがに繋がるおそれがあるため、下記に該当する場合はただちに使用をやめてご購入店もしくは弊社総合インフォメーションセンターにご相談ください。
  - ・本体筐体の亀裂などの破損、変形、劣化、水濡れ、製品入出力ポートへの異物混入、破損している場合。・膨張、発煙、異臭、異常発熱、液漏れ、充電電異常（充電容量が極端に少ない、モバイルバッテリーなどへの充電が以前より長いなど）・落下などの強い衝撃を与えた場合。・本製品のバッテリー残量が空の状態でも長期間保管した結果、電池の品質が劣化し充電できなくな（過放電）なった場合。
- 発火、感電、けがに繋がるおそれがあるため次のような環境で使用、保管しないでください。
  - ・直射日光のあたる場所、炎天下の車内、火気のある場所、暖房器具の周辺など製品使用温度を超える状況。・電熱ベスト、空調の服の電源、布団や布の上、ポケットに長時間入れて使用するなど、使用温度を超える状況が発生する環境。・AC一体型モバイルバッテリーの場合、日本国内以外のコンセントに接続しないでください。・多湿な場所、結露する場所・気圧が極端に低い環境・平坦でない場所、振動が発生する環境・ホコリの多い場所など
- 万が一、製品本体から液が漏れ出した場合、素手で触れないでください。液が皮膚に付着、もしくは目に入った場合、水道水などで、十分に洗い流した後、ただちに医師の診察を受けてください。
- 本製品の分解や改造、修理などを自分ですしないでください。火災や感電、故障、けがの原因になります。故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を水濡れさせたり濡れた手で取り扱わないでください。火災や感電の原因になります。
- ケーブルを無理に引っ張ったり、曲げたり、重いものを上に乗せたりしないでください。またケーブルの抜き差しの際は必ずコネクタの部分を保持して行ってください。外装コードが傷ついたり断線している場合、火災や感電の原因になります。
- 本製品の充電完了後は、充電器やコンセントから抜き、充電状態で長時間を放置しないでください。発火、電池の劣化の原因になります。
- 本製品を火の中に入れてください。爆発したり、破損したりする危険性があります。
- ショートの原因になるため、製品入出力のポートにピンなどの金属類を押し込まない。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- 本製品は一般のごみとして廃棄できません。廃棄した場合ごみ収集車やゴミ集積場などの火災事故の原因になりますので絶対にやめください。
- 小さいお子様が本製品を使用する場合は、本製品の取り扱い方を理解した大人の監視、指導のもとで使用してください。
- 本製品をポケットに入れたまま座らないでください。製品に強い圧力が加わることで火災、故障の原因になります。

**注意**

- 本製品を使用する前に、本製品の入出力ポート、接続機器ポート、充電ケーブルのコネクタ端子にホコリ・液体などの異物がなく、十分に確認ください。特に防水性能搭載端末など、接続機器を濡らした際は、水分が付着していないかご注意ください。水濡れ充電、異物混入充電は、火災、感電、故障の原因になります。
- 本製品は防水構造ではありませんので水などの液体がからまない所で使用・保管してください。雨、水しぶき、飲料、蒸気、汗なども故障の原因になります。
- 本製品に端末機器を接続する場合は、必ず本体機器の注意事項に従ってください。
- 本製品に非対応の充電ケーブルは使用しないでください。火災、溶解、故障の原因になります。
- 本製品の上に可燃物、ものを乗せないでください。
- 本製品の充電時時は発熱を伴うため、長時間肌に触れる状態、または可燃物が近くにある状態で本製品の充電電を行わないでください。
- 充電ケーブルは端子の接続方向を確認し、押し込んでください。製品や端子部の破損の原因になります。
- 製品がこもりやすい環境（布団、バッグ内、ポケットなど）で使用しないでください。
- アルコール類またはその他の薬剤を製品に付着させないでください。
- 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
- 使用機器本体の破損や故障、データ破損、消滅などについては一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 充電中は本製品から多少の熱が発生する場合がありますが、故障ではありません。
- 充電ケーブルを挿したまま、収納したり、持ち運んだりしないでください。製品やケーブルのコネクタ部の破損の原因になります。
- 本製品を使用せずに長期間保管する際は、バッテリー性能の低下を防ぐため、3か月〜6か月1度、満充電にして保管してください。
- 本製品への充電、本製品を使用し機器へ充電する際は常に状態が確認できる場所で充電してください。
- 本製品、充電機器への充電が終わり次第、本製品や充電ケーブルを抜いてください。

エレコム製品に関するお問い合わせは

チャットサポートはQRから



電話サポートはコチラから **8056.jp**

バッテリーの飛行機内持ち込みに関する注意

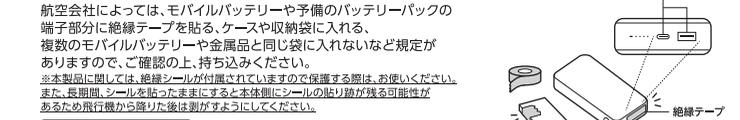
- 1 機内預け入れ荷物に入れられないでください。**
- 3 短絡(ショート)しないようにテープで絶縁、個別に収納してください。**

発火の危険性に備えて、預け入れ荷物に入れておくことができないため機内に持ち込む必要があります。



- 2 容量制限・個数制限をご確認ください。**

ワット時定格量が160Whを超えるものは機内持ち込みが禁止されています。100Whを超え、160Wh以下のものは、1人あたり2個まで機内持ち込みが可能です。100Wh以下のバッテリー持ち込み個数に関しては、各航空機会社にご確認ください。  
※本製品の定格容量に関しては、本体の刻印をご確認ください。



絶縁テープの貼り方について

本体電源を必ずオフにしたうえで、端子部分を覆うように絶縁テープを貼り付けてください。

- 4 収納棚に収納しないでください。**
- 5 充電する際は常に状態が確認できる場所で行ってください。**

収納棚には入れず、お手元の常に確認できる場所で保管してください。



※**2**・**3**は航空法第86条に基づく義務事項、**4**・**5**は協力要請事項です。規定の詳細については、航空会社によって異なる可能性がありますので、各航空会社にてご確認ください。※イラストはイメージです。



本製品の廃棄方法

安全に廃棄するために廃棄時は、電池残量を0%にし、入出力ポートに絶縁シールを貼って廃棄のご協力をお願いいたします。

- 1 JBRC加算の回収協力店へ持ち込み**

JBRC加算の回収協力店にお客様ご自身でお持ち込みください。  
※膨張したバッテリーは回収することができません。  
※ナトリウムイオン電池を搭載したモバイルバッテリーは回収することができません。



<https://www.jbrc.com/>

- 2 お住まいの自治体へ相談**

バッテリーの種類（リチウムイオン、リン酸鉄リチウムイオンなど）、バッテリーの状態（バッテリーが膨張しているなど）をお伝えいただき、お住まいの自治体へ回収できないかご相談またはWebで検索してください。



〇〇市モバイルバッテリー捨て方

- 3 エレコムデザインショップにお持ち込み**

エレコムデザインショップでは不要になったバッテリーを回収しております。  
※対象商品はモバイルバッテリー、バッテリー搭載イヤホン  
※膨張したバッテリーは回収することができません。  
※ナトリウムイオン電池を搭載したモバイルバッテリーも回収対象になります。  
※大量のお持ち込み（業者）はお断りする場合がございます。



<https://www.elecom.co.jp/store/>

- 4 エレコム修理センターへ廃棄を依頼**

当社ではエレコム修理センターにてエレコム製のモバイルバッテリーの廃棄を承っております。  
※送料は元払いとなります。着払いではお受け取りいたしませんので、あらかじめご了承ください。送料はお客様のご負担となります。（返送時の送料は弊社が負担いたします。）また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。  
※送料は元払いとなります。着払いではお受け取りいたしませんので、あらかじめご了承ください。送料はお客様のご負担となります。（返送時の送料は弊社が負担いたします。）また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。  
※大量のお持ち込み（業者）はお断りする場合がございます。  
※膨張したモバイルバッテリーも回収しています。  
※2025年11月現在



[https://qa.elecom.co.jp/faq\\_detail.html?id=1182](https://qa.elecom.co.jp/faq_detail.html?id=1182)

保証規定

- 保証期間**  
1年間
- 保証対象**  
保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。
- 保証内容**  
1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。  
※保証期間を超過している場合、有償となります。  
**■無償保証範囲**  
2. 以下の場合は、保証対象外となります。  
(1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。  
※購入証明書は、購入日、購入店、品番が確認できるもの（シール・納品書など）を指します。  
(2) 購入証明書の偽造・改変などが認められた場合。  
(3) 中古品として本製品をご購入された場合。  
(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)  
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。  
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。  
(6) 過熱・放電、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。※使用環境条件が記載されている製品については製品記載の範囲を超えないこと。  
(7) 本製品を「購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下など」により故障した場合。  
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天災地災、暴風、異常電圧などの外的要因により故障した場合。  
(9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。  
(10) ソフトウェア（ファームウェア、ドライバ等）のアップデート作業によって故障、損害が生じた場合。  
(11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページなどに記載の使用方法、および注意に反する取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。  
(12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
- 修理**  
3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げいただいた製品一式（付属品、セット品含む）に添えて、お問い合わせの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。  
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合はお客様のご負担となります。（返送時の送料は弊社が負担いたします。）また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。  
5. 同梱種の交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。  
6. 保証期間中に修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしません。  
7. 記憶メディア、ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア、ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。  
8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はありません。
- 免責事項**  
9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。  
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。  
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の故障または使用によって生じた、必ずデータの消失、破損などについては一切保証いたしません。  
※保証期間を超過している場合、有償となります。
- 有効範囲**  
12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしません。 This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.